

科 目 名	課題研究	単 位 数	2 単位	学科・学年	森林総合 科 3 年	
使用教科書	なし			副教材等		
学 習 目 標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。 (2) 農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探求し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 (3) 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。					
学 習 評 価	○ 次の3つの観点に基づき、学習内容のまとめ(定期考査までを学習のひとまとめ)ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。					
	①知識・技術	農業や森林・林業について理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。				
	②思考・判断・表現	農業や森林・林業に関する課題を発見し、科学的根拠などに基づいて創造的に解決している。				
	③主体的に学習に取り組む態度	農業や森林・林業について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
		評価方法\観点	①	②	③	
		学習状況観察	◎		◎	実習態度
		発表	○	◎	○	発言、発表会等
提出			○	◎	記録など	
※表中の◎は観点の中でより重視するところです。						
履 修 上 の 注 意	○ 定めた課題に対しての積極的な姿勢、態度、技能や知識の上達度、問題解決のための努力などを総合的に判断し、評価します。 ○ レポートや製図の提出が課されるときがあります。期日を守り、丁寧に仕上げて提出してください。					

学期	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学習活動（評価方法）
1 学期	これまへの知識を生かし、自ら課題解決に向けて取り組みます。 ・計画の立案 ・実践 ・日本学校農業クラブ活動への参加	90	・課題解決のために行わなければならないことを準備、計画します。 ・必要に応じて、調査、研究、実験を実施します。基礎的なデータを積み上げ、それを解析することで課題解決につなげます。 ・作品製作においては、必要な知識、技術を習得します。 ・農業クラブ活動などに積極的に参加することにより、プレゼンテーション能力を高めます。	
2 学期				
3 学期	課題研究のまとめ ・報告書の作成およびプレゼンテーションの制作 ・科内課題研究発表会 ・校内課題研究発表会	15		